



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

2学期スタート！ ～校長式辞から～

今日から2学期です。気分を一新して自分の目標に向かって頑張っていきましょう。一日ではありませんが、「いまから、ここから」ですね。

さて、1学期終業式では「校長先生に5秒で答えろ！〈30歳になった時にどんな人になりたいですか〉」という宿題を出しました。多くの人が答えてくれました。ありがとうございます。校長室で聞いたのとはちょっと違っていたのでびっくりしました。今日は皆さんの答えを題材にお話ししたいと思います。iPadを見てください。

青い四角で囲んだところ、「やさしい」、「強い」、「信頼」がキーワードです。校長先生はこれらを人間性としてまとめました。「やさしい」、「強い」というキーワードから大好きな言葉を思い出しました。それは、これです。

「強くなければ…、やさしくなければ…」これは校長先生が中学校の時に会った言葉です。この部分には何が入るでしょう。ちょっと想像してください。

答えは、「強くなければ生きていけない、やさしくなければ生きる資格がない。」この言葉の印象はとても強烈で、教員になってからもよく子供たちに話していました。強いとは何か、やさしいとは何か、深く考えてみたいですね。強くてやさしい人が信頼されるのではないかと皆さんの答えを見て感じました。皆さん哲学者ですね。

黄色の四角は「人の役に立つ」、「仕事」がキーワードです。仕事をするというのは非常に重要なことです。「車とバイクを買う」、「安定した収入」、「会社を持つ」といった具体的なことも書いてありました。お金を稼ぐイコール税金を払うことです。税金を払うということが実は人の役に立つことになりますね。社会の一員として、自分が稼いだ収入から税金を支払い、社会に役立つ。それが様々な人の役に立つのです。この黄色い四角を社会性と考えました。ぜひ、30歳になるときは、しっかり稼いで、税金を納められるようになります。

緑の四角は「毎日」、「楽しい」、「笑顔」がキーワードです。このグループを人生としました。毎日笑顔で楽しく充実した人生を送りたいというのは、みんなが思うことだと思います。

今回の皆さんの答えをまとめると、30歳になった時には、「人間性を磨き、社会性を身に付け、よりよい人生を送っている人になりたい。」となるのでしょうか。そんな人生を目指して、2学期も頑張っていきましょう。



県新人陸上大会・白刈地区新人大会 ～七中生大活躍、大いに健闘しました～

9月24日(土)に令和4年度白刈地区中学校新人大会、25日(日)に宮城県中学校新人陸上競技大会が開催されました。3年生の先輩方が抜け、1・2年生だけで臨む初めての大きな大会。夏休み前から新チームとなり、コツコツと練習を積み重ねてきました。大会当日は一人一人が今できる自分の力を出し切り、最後まで諦めないで戦い、そして走り切りました。県新人陸上競技大会では、2年の市川大夢さんが男子1500mで第3位、同じく2年の田部一樹さんが2年男子100mで第7位と宮城県内上位での入賞を果たす素晴らしい結果でした。また、白刈地区新人ソフトテニス大会男子個人戦では、2年高橋哉大さん・2年高橋陽平さんペアが第3位入賞でした。おめでとうございます。



実りの秋、枝豆大豊作！ ～給食の時間に全校生徒・職員でいただきました～

技術の授業の一環で、中学校敷地内の畑を5月に耕し、6月に2年生が枝豆の種をまき、8月に3年生が電気柵の知識と有効性を学んで畑の周りに電気柵を設置しました。そのおかげでサルやイノシシなどの害獣の被害に遭わず、また風雨や暑い夏にも耐えた枝豆は順調に生育しました。

10月4日(火)の2校時に2年生の技術の授業で収穫、そして同じく2年生が3校時の家庭の授業で調理し、全校生徒・職員に振舞ってくれました。調理方法は塩茹でとしょうゆ茹でで行い、枝豆の風味や噛み応えなどを味わうことができ、大変美味しくいただきました。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

練習してきた成果を校内体育祭で発揮しました！



9月25日に予定されていた町民体育大会が中止となり、代替行事として9月28日に校内体育祭を行いました。当日は天候の良いコンディションで実施することができました。全校児童で決めたスローガンは「協力して 楽しく 全力でやろう」。町民体育大会に向けて練習してきた3種目について、紅白に分かれての対抗戦形式を取り入れ、保護者の皆様の応援の中、全力を出して頑張りました。徒競走、全校リレーでは、一人一人の持てる走力を出し切りました。そして、表現「七小よっちょれ」も一生懸命練習してきた成果を発揮しました。動きを覚えるだけでなく、リズムに合わせた切れのある踊りを見せてくれました。保護者の皆様には、体育祭当日朝の準備作業、終了後の片付け作業の手伝いをさせていただきましてありがとうございました。

実りの秋を実感！

9月14日に源流米ネットワークの皆様のご協力をいただき、4～6年生の稲刈り体験を実施しました。5月に田植え体験をしたときの稲の収穫です。前日までの雨の影響で、足場が悪い状態でしたが、腰を落としてたくさんの稲を刈り取りました。また、刈った稲を束ねて干す作業も行いました。子供たちはこつをつかみ始めるとどんどんと作業を進めることができました。子供たちのために貴重な機会を提供いただきありがとうございました。



元プロサッカー選手と交流



9月30日に、ベガルタ仙台の菅井直樹さんが来校しました。数名の児童が考えたベガルタハウスの畑の看板デザインを見ながら、子供たちと話をする機会を持ちました。その後の看板制作に生かされるそうです。看板の完成が楽しみです。そして、菅井さんにはサッカーの指導もいただきました。活動の中にドリブルやパスなどの運動が取り入れられていて、低学年の子供たちも楽しくサッカーに親しむことができました。

第1学期 終了！ 第2学期 スタート！



10月7日に第1学期終業式、秋季休業日をはさんで10月13日に第2学期始業式を行いました。発表児童は、1学期に努力したことや反省をもとに、2学期の目標を決めていました。子供たちの更なる活躍を期待しています。